

物流におけるリスクマネジメントとBCP（事業継続計画）の実務

対 象

物流/生産/調達購買部門、貿易/海外事業部門の方、会計/監査、情報システム、総務、経営企画部門の方

開催背景

- ① 物流活動停止リスクは急速に変化しています。毎年の異常気象による激甚災害や巨大地震、サイバー攻撃や個人情報・機密漏洩の脅威にも備えなければなりません。2024 年問題も加わり、業務の遅延や停止が実際に発生しています。
- ② 昨今、BCP（事業継続計画）は ISO、JIS 規格となりました。物流現場に限らず、情報システム、経営者や会計監査までもが「止まらない物流」を確保するために備える必要があります。

本セミナーのゴール

- ① 物流活動停止リスクを〈リソース喪失への備え〉とみなします。
- ② 具体的なシナリオを用いて、物流におけるリスクマネジメント手法を実践的に習得します。
- ③ 起こるべきリスクを完全に掌握して備えるために必要な知識や、BCP 対策の実務を習得します。

日 時

<LIVE 配信> 2025 年 2 月 12 日(水)10:00~16:30
<見逃し配信> 2025 年 2 月 19 日(水)~2 月 26 日(水)
※見逃し配信のみのご受講でもお申込みいただけます

講 師

ロジスティクス・トレンド 株式会社
代表取締役 はなぶさ りょう 花房 陵 氏

参 加 料 (負担金)

NOMA会員 33,000 円 (税込) / 名
一 般 40,700 円 (税込) / 名

申込方法

■株式会社ファシオが運営するサイト Deliveru からご受講いただきます。
お申込みは、Deliveru、本会 HP のどちらからでも可能です

■Deliveru から申込

- ① Deliveru [<https://shop.deliveru.jp/>]でセミナーを検索し
- ② セミナー詳細ページにある「注文する」からご購入ください
(お支払方法:クレジットカード払い、pay-easy、コンビニ振込)
- ③ 購入後、確認メールが届きます

■本会 HP から申込

- ① 本会 HP[<https://www.noma.or.jp/>]でセミナーを検索し
- ② 「WEB 申込」からお申込みください
- ③ 申し込み後、確認メールが届きます。後日、請求書と参加券が郵送で届きます(お支払方法:請求書による銀行振込)

配信イメージ

KPI (Key Performance Indicator) 設定の論理的な根拠
二つのチェック
① KPI (数値目標) 分析に使えるかどうか
② アクション (事業計画) と実績 (KGI) は達成できるか

資料ダウンロード

いつでもどこでも何度でも受講できる
見逃し配信付きです！

- ①見逃し配信では
 - ・繰り返しご受講でき、講義の復習もできます
 - ・チャプター形式でお好きな場所から見返せます
 - ・倍速機能で効率よく学習できます
- ②資料はデータ提供です
- ③拡大したい画面を自分で選択できます



NOMA HP

NOMA 講座

検索

受講方法

- ・登録メールアドレスに、受講 URL/ID 等詳細のご案内が届きます(Live 配信日の概ね 3 営業日前)
- ・カメラ、マイクのご準備は不要です
- ・テキストのダウンロードは、Live 配信日の3~1 営業日前にサイト内でできるようになります
- ・セミナーの録音・録画や資料の複製、お申込みいただいていない方の閲覧等は固くお断りいたします

キャンセル ポリシー等

- ・テキスト資料到着後(データ含む)のキャンセル料は 100%を申し受けます
- ・天災その他の不可抗力等により講師が登壇できない場合、講師の変更または延期させていただくことがございます

主催・担当

一般社団法人 日本経営協会 本部事務局 企画研修 G
(東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-31-11 住友不動産新宿南口ビル 13 階) tms@noma.or.jp

申込問合せ

株式会社ファシオ [03-6304-0550](tel:03-6304-0550)(平日 10 時~17 時) bcs-info@vita-facio.jp

プログラム

はじめに：経営環境の変化と物流の重要性

- (1) ビジネスの資産計上、債権確定業務としての物流（内部統制の対象活動）
- (2) 物流停止、人材欠員のリスクマネジメント
- (3) 物流契約条件、業務モニタリングやステークホルダーへの説明責任

1. 止まらない物流を約束するために

- (1) 様々な脅威に対する自社物流でのチェックポイント
- (2) 物流アウトソーシング契約項目とリスク・コントロール
- (3) 物流のパンクを防ぐキャパシティコントロールとは
- (4) 人手不足とならない定着率の高い活気ある現場を作る

2. 人材確保・獲得・定着率向上こそ、止まらない物流の源泉

- (1) 現場物流マンの働く意欲、モチベーションを科学する
- (2) 定着率を高めるための組織運営、フェアプロセスマネジメント
- (3) 自発的協働組織が止まらない現場を作る

3. BCP(事業継続計画)は、物流リソースの確保とレジリエンス回復策

- (1) 様々な脅威に備えた物流リソース(人財、機材、情報)喪失想定とは
- (2) 天候自然災害、情報漏えい、犯罪に備えた保険対応
- (3) 信頼喪失への備え(事件、不祥事、犯罪)は犯罪機会を押さえ込む

4. 激甚災害と情報断絶に備えたアメリカ FEMA(緊急事態管理組織)とは

- (1) 緊急事態下で意思決定を自律組織に移管する方法
- (2) アメリカ FEMA が紹介するビジネス危機対応プログラム
- (3) ビジネス継続のためのツール集紹介

5. チェックリストと質疑応答

- (1) 物流実務者、経営企画、情報システムの視点
- (2) レジリエンス(回復力)強化の視点

※最新の動向・情報を盛り込むため、内容を一部変更させていただく場合がございます。

講師紹介

ロジティクス・トレンド 株式会社

代表取締役 はなぶさ りょう 花房 陵 氏

【講師略歴】

1978 年慶應義塾大学経済学部卒業後、証券会社等を経て物流・マーケティングコンサルタントとして独立。物流センターの設計・経営改善指導など現場実務を重視したコンサルティングを行っている。28 業種、200 社以上の業態で 35 年以上にわたる製造・販売・物流の指導経験を他業界に移植導入し、現場のレベルアップを図ってきた。経営顧問先多数。豊富な経験を活かした現場診断や物流講演会を行い、「物流改善」や「サプライチェーン・マネジメント」「ISO、JIS 規格のリスクマネジメント」等をテーマとしたセミナーに登壇している。

【主な著書】

『物流リスクマネジメントー止まらない物流、最強の BCP』
『ビジネスロジスティクスの原理』
『スマートロジスティクス』
その他、ビジネス業界誌寄稿多数